

きりん V.G 概輪だより

会報第28号
発行日 平成19年1月31日
発行・編集 V・G 概輪
代表者 大岡成一
http://web3.ibj.co.jp/~kirin

わがまち紹介 国道171号線沿い…工業地帯、

【明治製菓】

大正5年創業。フード&ヘルスケア63%、薬品36%、その他1%を製造している会社。

昭和30年に設立された、約5万坪の敷地、従業員800〜1,000人で、チョコレート・ビスケット・スナックなど約50品目ほどの製品を生産しているとのこと。

工場として廃棄物をゼロにしようとする環境面の活動を積極的に展開し、ゴミゼロ工場のパンフレットが配布されたが現場でどのようにしておられるかは見学出来なかった。

広い工場内を手際よく案内されたと言うより長い通路の説明用看板を見て回った感じが強い。

板チョコやマーブルチョコレートの展示を見ると、この変化の激しい時期に、今も変わらない人気は何故だろうと考えさせられる。チョコレートの歴史は古

わがまち紹介

国道171号線沿い…工業地帯、

く、紀元前2千年頃から、古代メキシコではカカオは「神様の食べもの」といわれていたとか。

私たちが子供の頃、チョコレートは高脂肪・高カロリー食品であるがゆえに「鼻血が出る」「太る」「虫歯になりやすい」と言われていた。最近になっていくつかの成分が健康、パワーとして注目されているが、いつでも好きなだけ食べていいというものではないようです。



工場見学をして感じたことは、やはりお菓子の王様はチョコレートなのか？梅干しを見ただけで口の中が酸っぱくなるが、チョコレートをみると、口の中がねっとりとしたあまみで一杯になる不思議な力がありますね。

【社会保険健康センターペアーレ 高槻】

センター長 中島さん
館内を説明して頂く。



社会保険健康センターペアーレ 高槻は、住民の心身の健康づくり、生きがいづくりの各種事業を行い、健康の保持増進と福祉の向上を目的としている。

健康増進のため運動を安全で効果的に行うことのできる施設で、専門のスタッフ（健康運動指導士や保険氏）によって適切な指導がされ、医師の診断等の出来る施設もある。センターの5・6階に健康診断が出来る設備（人間ドック）が有ります。

当設備は、(財)社会保険健康事業団で管理運営されていますが、平成22年末までに売却されることになっていきます。

今までの運営の仕方には問題があったが、現在は受講料で運営している。人

気の有るコースを増やすことになるが・・・。

現在の利用者は殆ど高槻市民であり、何でも民営化ではなく、地方に合った運営を考えることも良いのではないかと、買取を高槻市にして貰う話もしているが市民の要求がないと出来ない。

今回の見学で感じたこと

- (1)「ペアーレ」という施設の認知度が大変低い。
- (2)ペアーレの利用者は、幼児・婦人・高齢者。アクセスを考える必要がある。(近くにバス停がない)

ペアーレ施設以外でも雇用促進事業団の関連施設、郵便貯金関係の施設も同じように閉鎖又は譲渡の発表が次々出ている。安易に閉鎖をすることなく、民間の知恵と活力を導入して、解決の仕方を探って市民から健康維持の施設を奪われることのないようしなければならぬ。

【ザバススポーツクラブ デルタ】

ザバススポーツクラブデルタは、明治製菓が、平成18年12月、創立90周年記念事業としてオープンした。

トップアスリートの指導で蓄積した「栄養ノウハウ」と「各種サプリメント商品」および明治製菓の100%子会社である(株)明治スポーツプラザで培った「運動ノウハウ」を活用した新しいビジネスモデル「会員制サプリメント事業」をスタートさせた。

「会員制サプリメント事業」とは、毎月の体型・体力測定だけでなく管理栄養士によるカウンセリングを実施し、プロテインやサプリメントの提供により運動・栄養双方から総合的かつ具体的に健康をサポートする、サプリメント付会員システムとのこと。

要は、明治製菓も菓子作りから健康増進事業に本格的に参画することか？



階段を登らずにエスカレーターに乗り、お金と時間を投じてベルトコンベアの上を歩き健康維持をする時代になったのですかね。 S・O

2月度行事予定

“西国街道：郡山宿本陣（椿の本陣）”

月 日：平成19年2月15日（木）
集合場所：JR 茨木駅北阪急バス乗り場① 13：00集合
順 路 JR 茨木駅→宿川原バス停下車→郡山宿本陣（椿の本陣）→阪急茨木→茨木別院→阪急茨木駅

3月度行事予定

“高槻市の鎮守の森：上宮天満宮”

月 日：平成19年3月15日（木）
集合場所：JR 高槻駅 改札出口 13：00集合
順 路：JR 高槻駅→上宮天満宮